



基山っ子

第9号

令和6年11月13日
基山町立基山小学校
校長 天野 雄二
☎92-2431

学校教育目標 「**き**たえ **や**りぬき **ま**なびあう」
～夢いっぱい基山っ子！ 笑顔であいさつ・笑顔でありがとう～

秋晴れが続きます。予報では今年の冬は寒くなると言われていますが、まだまだ、汗ばむ日もあります。

10月末はインフルエンザで、今年度の佐賀県初の学級閉鎖となりました。保護者の皆様にはご心配をおかけいたしました。現在、感染症で欠席する児童も少なくなりました。

明日からは6年生、明後日は全学年の修学旅行です。引率の教師一同、事故等がないように努めてまいります。お子様が元気に当日を迎えられるようにご家庭でもお子様の体調管理に努めていただけると幸いです。

修学旅行

学年	主な見学先	学校発	学校着
1	福岡市動植物園	8:30	15:00
2	佐賀元祖忍者村 肥前夢街道	8:20	15:00
3	村岡絵本舗羊羹資料館 佐賀城本丸歴史館 佐賀バルーンミュージアム	8:35	15:40
4	佐賀県立宇宙科学館	8:40	15:40
5	北九州エコタウンセンター いのちのたび博物館	7:50	16:00
6	長崎市	7:30	16:15

※学校着時刻は、交通状況で前後することがあります。

※学年によっては学校集合時刻が8時15分より早まります。担任からの連絡を確認ください。

12月の行事

- 2日(月) 特別校時 5時間授業
スクールカウンセリング
地区児童会② 安全点検の日
- 3日(火) 見守り感謝の会
基山っ子集会
クラブ活動(最終)
- 5日(木) フッ化物洗口
- 10日(火) 人権集会
4年 お茶のおいしい淹れ方
教室 ～11日
5・6年 6時間授業
- 12日(木) フッ化物洗口
- 13日(金) 餅つき(6年)
2学期末学級懇談会
全校4時間授業
- 17日(火) スクールカウンセリング
5, 6年 6時間授業
- 19日(木) フッ化物洗口
- 23日(月) 全校5時間授業
給食最終
- 24日(火) 終業式 3時間授業
11:30 下校

稲刈り

10/24に5年生で、稲刈りをしました。田植えに引き続き、農業委員さんやJAの方、役場の産業振興課のご協力をいただきました。稲刈りの経験のある子もそうでない子も一生懸命でした。

農業委員さんの「農業は食を支え、人が生きるためにはなくてはならないもの」というお話に、子供たちが聞き入っていました。PTAの役員様にもご協力いただき、皆さんの支えで稲刈りを終えることができました。ありがとうございました。



家庭科ボランティア ～エプロン作り～

6年生の次は、5年生が初めてミシンを使う学習です。練習布を使い、ミシンで縫う練習をした後、エプロン作りに挑戦です。

学習ボランティアの皆様、お忙しい中、子ども達のために時間を作っていただきありがとうございます。きっと、地域の方と一緒に、素敵な作品ができることと思います。



基山小学校ホームページはこちらから

<https://www.education.saga.jp/hp/kiyama-e/>



点字教室 4年

社会福祉協議会の協力とボランティアの皆様（あいの会）に点字教室を開いていただきました。

点字を学びながら、様々なハンディキャップもつ方々の理解につながるものと思います。手厚いご支援をいただき、本当にありがとうございます。



運動会

10月20日、秋晴れのもと、運動会を開催することができました。

運動会の開会式での児童宣誓は見事でした。各団の団長さんの声からは、運動会にかける思いが十分に伝わってきました。一生懸命に頑張る姿は美しいものです。宣誓に負けない運動会となりました。

保護者様及び地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、思い出に残る運動会ができたことに深く感謝申し上げます。また、運動会を通して、子供たちは「最後まで粘り強く取り組むこと」「仲間と協力すること」が素晴らしい成果を挙げることを実感できたものと思います。この経験を今後の学校生活で生かしてほしいと願っています。



赤 団



青 団



黄 団



緑 団

研究授業

今年度も研究授業を行っています。下の写真は2年算数「かけ算(2)」の学習です。公開授業を行い、その後、授業研究会を行って、授業での有効な手立ての確認や改善点を話し合い、児童の学力向上を目指していくものです。教師の本来の仕事です。



対話的な学びを授業に取り入れ、友達と考えを共有し合う場を設けることで、自ら学ぶとする意欲を高めるのがねらいです。



タブレットを活用していると、必要に応じて活用したり、しなかったりと児童が学びに応じて選択できるようにしています。



全体での対話活動です。発表児童と全員、先生と全児童と捉えて、深い学びになるように意図しています。